

今年は9月25日に恒例のミニ健康展を町民センター二階で行いました。年々参加される方が増え、会場が手狭に感じられるほどでした。

今回は二つの新しい測定機が登場しました。その一つのストレス測定機は、心身のバランスが数字で表れ、おすすめのストレス解消法も示されます。また、体組成測定機は体脂肪率や内臓脂肪レベルなどが判ります。ほかにも今まで同様の血流や骨密度・握力なども測定しました。その結果

今年は9月25日に恒例のミニ健康展を町民センター二階で行いました。年々参加される方が増え、会場が手狭に感じられるほどでした。

ミニ健康展

緑丘愛育委員会

が、少し気になる数値があれば、これから的一年間気を付けて生活し、来年の数値と比べてみるのはいかがでしょう。来年もぜひおいで下さい。

結果はあくまでも目安であり、決定的なものではありません。



御前道、A・Bコースの分かれ道



6kmコースの折り返し地点
海拔170m、疲れた表情が…



豚汁で和やかに懇談

4月29日、天候が心配された中、約100名の参加者が集まりました。今年は「小田川の源流をた

ずねて」をテーマに、御前道を上り猪尻池をUターンして大池経由公会堂へ帰る4kmコースと、さらに上方のスカイ

幸いに雨にもあわず全員元気でラン側を山道に入り、水源に帰ることが出来ました。近づくまで歩く6kmコースでウォーキングを楽しみました。事会場の公会堂では、恒例の婦人会手作りの豚汁と混ぜご飯を頂きました。参加者は心地よい疲れを感じながらも話に花を咲かせていました。参加者の皆様お疲れさまでした。来年もみんなで楽しく歩きましょう。

緑丘地区社協だより

幸いに雨にもあわず全員元気でライン側を山道に入り、水源に帰ることが出来ました。近づくまで歩く6kmコースでウォーキングを楽しみました。事会場の公会堂では、恒例の婦人会手作りの豚汁と混ぜご飯を頂きました。参加者は心地よい疲れを感じながらも話に花を咲かせていました。参加者の皆様お疲れさまでした。来年もみんなで楽しく歩きましょう。

民生委員紹介

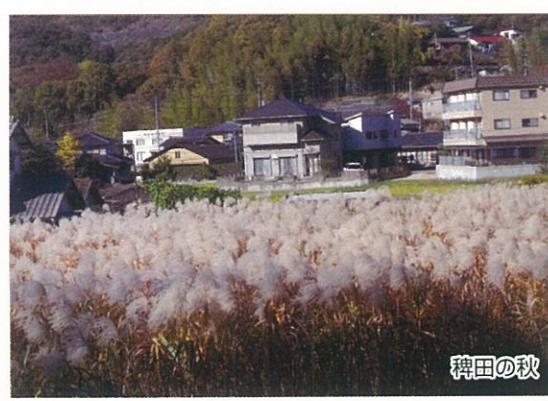
厚生労働大臣及び倉敷市長より委嘱を受け各地域に別れ、ボランティアで福祉活動の支援を行っています。主な活動内容は、生活支援の相談、支援に必要な実態調査、地域福祉活動への参加・協力、自主活動、研修、各種事実確認証明、要保護児童の発見・仲介、関係機関との連絡等です。

現在、倉敷市内で767名、児島中学校区で29名、稗田地区からは8名（内、主任児童委員1名）が委嘱を受け町内を7ブロックに分け次の人担当します。

担当民生委員	担当地区（一部町内会の範囲とは異なります） 記載順は時計回りです
山田 和男	茶屋
森本 敏子	馬場上・下、滑
菊川 孝春	美野、新美野
片山 彰造	久保、パセオタウンの一部
五老海 明	竹の詰、中津山、稗田ハイツ、帆干谷
片山 進介	落合上・下、稗田中山、落合住宅上・下
佐藤 壽子	寺内、岸の上、佐古、佐古団地、新佐古団地、御前道
片山 典子	主任児童委員（保育園、幼稚園、小・中学校を3人で担当）
退任者	吉市清子・長久裕子

古市さん、長久さん長い間お疲れ様でした。
これからも後輩のご指導よろしくお願いします。

編集部員
白瀧 片山 岩崎
明子 進介 勇直泰
西野 植原 片山 泰世
朱美 修 一夫



稗田の秋

令和元年は、又も日本全国が自然災害に苦しまれました。雨、川の水、山の水と台風等を原因とする大量の水が町に溢れ、住人を襲いました。平成から令和へと元号が変わり、新たな年を迎えるようとしています。これからは想定を超えた事態を想定してどう対処していくかを考えながら、地域の危険な箇所にも気を配る生活をすることが必要な時代になっています。令和2年が平穀で平和な年となるよう祈念します。



午前中から25℃を超える暑さとなりましたが体調を崩す児童もおらず、一生懸命に練習の成果を發揮し、大きな拍手と笑顔のあふれる一日となりました。



編集後記

超大型台風が日本に接近中。延期か決行か、いつの行事も悩まされる課題ですが、開催に決まりました。曇天でそのままうんどうかい日和の中、総勢30余名の園児たちと先生・PTA・保護者・祖父母・来賓参加の様々なプログラムを楽しく過ごす一日でした。



消火訓練



猫袋による炊き出し訓練

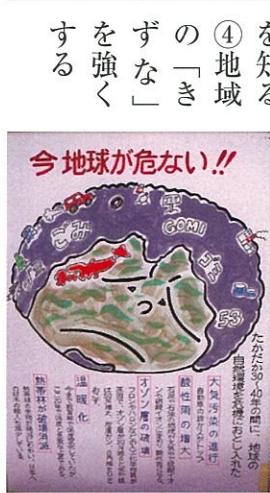


何が見えるのかな？月？火星？土星？

8月10日緑丘小学校グラウンドで、炊き出し消火訓練や天体観望を行いました。PTA・児童クラブ・婦人会など多数

の協力をいたしました。だき、参加者全員が役割を担い責任を持って取り組みました。

自然災害から逃れられないでも防災訓練を積み重ねることによって、防災意識をより高め、人々の繋がりを強く結びつけて減災へとつながってゆくのだと思います。これらも抛り所の一つとして地域の皆様の一助になれば大幸です。



④地域の「きずな」を強くする



防災研修会

緑丘婦人会

7月3日、婦人会と消費生

活学級で合同防災研修会を開催しました。講師は、県土木

方々です。昨今は自然災害が激甚化しています。その中で、土砂災害による被害者は40%にもなるそうです。児島地区、稗田町でも土砂崩れが起きています。また昨年は真備町の水害も目のあたりにしました。自然災害は決して他人事ではないのです。災害データによる説明に改めて自然災害の恐さを知りました。

灾害を減災するには①自分の住んでいるところを確認する②避難する場所（行き方）の確認③情報を集めて避難のタイミングを知る



文化祭に思うこと

婦人会会長 片山トヨ子

来年も作品展は実施しますのでご協力お願いします。分野

は問いません。「文化」があるから「文化都市」と言うそうです。また文化とは、芸術だけではなく、考え方やゴミの問題等、社会生活総てまとめての総称なので、



俳句・短歌・川柳コーナー	
水鳥の漣まかせ	湖昏るる
兄ちゃんとひとつ	リンゴを半分
紅殻の古き町並	木の葉舞ふ
嬰兒が指を開いて	みじはらりと風に舞い落
ポケットに故里入れて	るよう
宣伝ですべての病気	大西 実
浜本泰子	治りそう

防災訓練と天体観望



10月19・20日千歳楽・神興行列が稗田23町内をまわり、安全と繁栄を祈願しました。令和の秋祭りでは子供たちが多く集まり、屋台村の大盛況、神興奉仕者の若返りもあつたので、祭りを一層盛り上げたと感じました。

その昔、坂荒神宮と御前道荒神宮の氏子が、稗田八幡宮を大分県の八幡總本宮宇佐神宮より持つて来ました。この氏子が稻屋と言われ、



稗田八幡宮秋季例大祭



第55号

編集および発行
緑丘
コミュニティ
議報
協広

本殿内の清掃・御神幸の御旅所（行宮）での宿直など、稗田八幡宮を日頃より守り続けています。

11月6日広島平和記念資料館へ行つてきました。戦後74年を経ても語りかけて語り継いだ証は生きていた証がありました。当たり前の生活を送れることがどこか改めて思いました。この平和の基礎となつた人たちのことを決して忘れず、今までに大きな大切なことを改めて思い出させられました。

昭和20年8月6日の出来事を無言で語る原爆ドームを前に過去を振り返り、



コミュニティ研修視察

現在に語り継いで未来へと続く平和の道を永遠にと思わずにはいられませんでした。

親睦コンペは年4回開催されております。今年も下記の通りで沢山の人と親睦が図されました。町内でゴルフされる方はどしどしあ申し込みください。

来年度のコンペは3/11(水・5/20(水・9/10(木・11/25(水)の予定です。代表は光本克義さん、幹事は片岡久彦さんです。お待ちしています。

	第35回	第36回	第37回	第38回
開催日	3月13日	5月16日	9月11日	11月27日
場所	鷺羽G.C.	鷺羽G.C.	鷺羽G.C.	鷺羽G.C.
優勝	小林修二	片山 勉	近藤清男	片山進介
N E T	72.4	69.0	66.2	69.4
準優勝	片山順造	新見三郎	光田詔一	片岡久彦
N E T	75.2	70.1	74.0	70.4
三位	中野 進	片山進介	光本克義	光本琢磨
N E T	78.5	73.8	74.2	71.9
ベスグロ	光本克義	片山 勉	片山勉・富高福男	光本琢磨
Gross	90	79	84	85

稗田会親睦コンペ